

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	バンドヴォーカル4		
科目基礎情報						
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	ヴォーカリストコース	開設期		
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数		
単位数	1単位			授業形態		
教科書/教材	参考資料等は、授業中に配布します					
担当教員情報						
担当教員	結城安浩	実務経験の有無・職種	有・ヴォーカリスト、ミュージシャン			
学習目的						
様々な楽器演奏者との合奏（アンサンブル）を通してそれぞれの個性や特性への理解を深め、ヴォーカリストとしての役割を理解し、表現者としての視点や考え方を体験の中から学び取る。普段は接する機会の少ない洋楽を積極的に取り入れて、邦楽では感じ取ることの出来ないリズムを実際に歌い、演奏することで体感する。						
到達目標						
レッスンやトレーニングを通して、自分の特性を理解し、環境に柔軟に対応できる技術力と応用力を身に付ける。バンドの中でマイクの使い方、正しい音程の取り方、モニターの方法等、様々な環境の中で対応していく感覚を養っていく。						
教育方法等						
授業概要	ドラム、ギター、ベース、キーボードなどの楽器との合奏（アンサンブル）を行う。英語と日本語の様々なジャンルを課題曲として演奏していく。					
注意点	毎日の継続的な基礎トレーニングをする。様々なジャンルの音楽の鑑賞と研究をする。 日々の生活中で言葉や歌詞に対しての興味を持ち、伝えるという事を考える。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	試験・課題	30%	試験と課題を総合的に評価する			
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する			
	成果発表 (口頭・実技)	30%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	課題曲1①	歌詞を理解する、リズムを理解する				
2回	課題曲1②	アンサンブルを通してのパフォーマンスができる				
3回	課題曲2①	歌詞を理解する、リズムを理解する				
4回	課題曲2②	メロディーを理解する、アンサンブルに対しての準備をする				
5回	課題曲2③	アンサンブルを通してのパフォーマンスができる				
6回	課題曲3①	歌詞を理解する、リズムを理解する				
7回	課題曲3②	メロディーを理解する、アンサンブルに対しての準備をする				
8回	課題曲3③	アンサンブルを通してのパフォーマンスができる				
9回	課題曲4①	歌詞を理解する、リズムを理解する				
10回	課題曲4②	メロディーを理解する、アンサンブルに対しての準備をする				
11回	課題曲4③	アンサンブルを通してのパフォーマンスができる				
12回	課題曲5①	歌詞を理解する、リズムを理解する				
13回	課題曲5②	メロディーを理解する、アンサンブルに対しての準備をする				
14回	課題曲5③	アンサンブルを通してのパフォーマンスができる				
15回	発表ライブ	フロントマンとしてのパフォーマンスができる				